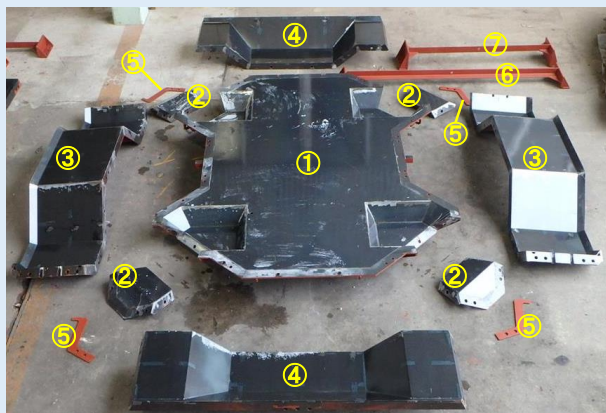


# ヴェントーサ 型枠組立

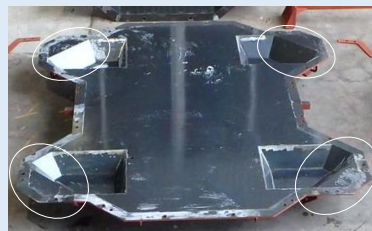
## ■ 型枠構成



部材名	数量
① 底枠	1枚
② 先板	4枚
③ 側枠(凹)	2枚
④ 側枠(凸)	2枚
⑤ 鉄筋固定具	4枚
⑥ ステーアングル(大)	1本
⑦ ステーアングル(小)	1本

## ■ 組立

1. 先板の取付け ②先板4枚を、①底枠に取付ける



2. 側枠(凹)の取付け ③側枠(凹)2枚を、①底枠に取付ける



○連結鉄筋の固定



3. 連結鉄筋挿入および側枠(凸)の取付け

③側枠(凹)に連結鉄筋を挿入した後、④側枠(凸)2枚を、①底枠に取付ける

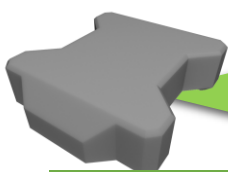


4. ステーアングルの取付け ④側枠(凸)に⑥ステーアングル(大)を取付け、③側枠(凹)に⑦ステーアングル(小)を取付ける



5. 組立完了

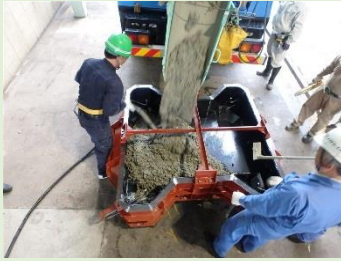




# ヴェントーサ 打設・脱型・転置・据付

## ■ 打設

型枠内側に剥離材を塗布します。打設は何層かに分けて投入し、その都度、バイブレーターで十分に締固めます。コンクリートが落ち着いてから斜面部の気泡を抜くためにスページングを行ってください。



斜面部のスページング



斜面部のスページング



コンクリートが十分落ち着いてから、天端面のコテ均しを行う

※スページング用突棒、仕上げ用左官コテは、御社でご用意下さい

## ■ 脱型【コンクリート強度3.5N/mm<sup>2</sup>以上発現後】

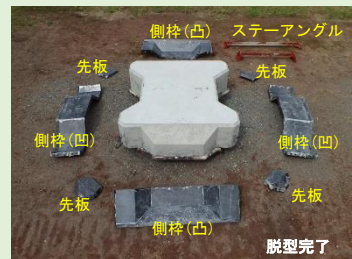
ステーアングル2本、側枠(凹)2枚、側枠(凸)2枚、先板4枚を脱型します。



ステーアングルと側枠の脱型状況



先板の脱型状況



脱型完了

## ■ 転置(底枠からの脱型時)【コンクリート強度3.5N/mm<sup>2</sup>以上発現後】

先板を外した箇所(ブロックの4隅)に、転置用専用吊具を掛けて吊上げます。



転置用専用吊具をブロックに掛けた状況



吊り上げる際には、製品の「欠け」に注意して下さい。

### <転置に使用する資材>

- ・転置用吊具 4個：弊社から貸与
- ・ワイヤー 8本：御社でご用意下さい
- ・シャックル 8個：御社でご用意下さい

### <参考値>

- ・ワイヤー長：2.250m以上
- ・ワイヤー張力およびシャックル規格：7.81kN(0.80tf)以上

## ■ 据付【呼び強度発現後】



呼び強度発現後の据付の際には、連結鉄筋にワイヤーを掛けて吊上げることが可能です。

また、連結鉄筋を使わずに胴部を大回しして吊上げることも可能です。このときベルトスリングを使用するなどして製品の「欠け」に注意して下さい。

## ● 吊上げ方法について

吊上げる際には以下の方法を推奨します

作業	吊上げ方法
転置(底枠脱型)	・転置用専用吊具を使用
転置(横取り)	・ベルトスリング等による胴部大回し ・(呼び強度発現後)連結鉄筋を使用
積込・荷卸・据付	(呼び強度発現後) ・ベルトスリング等による胴部大回し ・連結鉄筋を使用